# TOTO

# 卓上型食器洗い乾燥機 ウォッシュアップ エコ EUD510シリーズ

### はじめに

このたびはTOTOウォッシュアップエコをご採用いただき、まことにありがとうございました。 製品の機能が十分発揮されるように、その施工説明書の内容に沿って正しく取付けてください。

- 1. 電気工事が必要な場合は必ず電気工事店に依頼してください。
- 2. 商品には、お客様用として取扱説明書、保証書、が同梱されています。 工事完了後は本施工説明書とあわせてお客様に渡してください。
- 3. 保証書にはお求めの販売店名又は工事店名、及び設置日を必ず記入してください。

### 安全上の注意

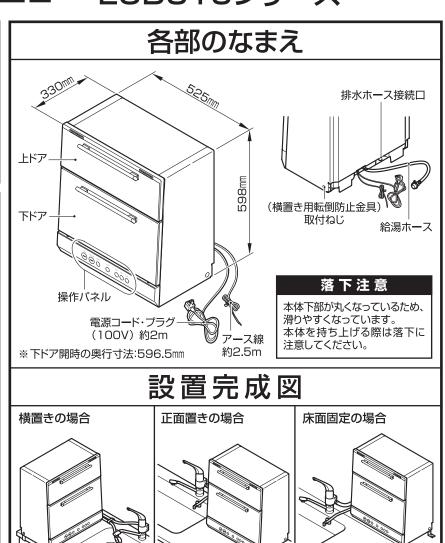
この表示は、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される 内容です。

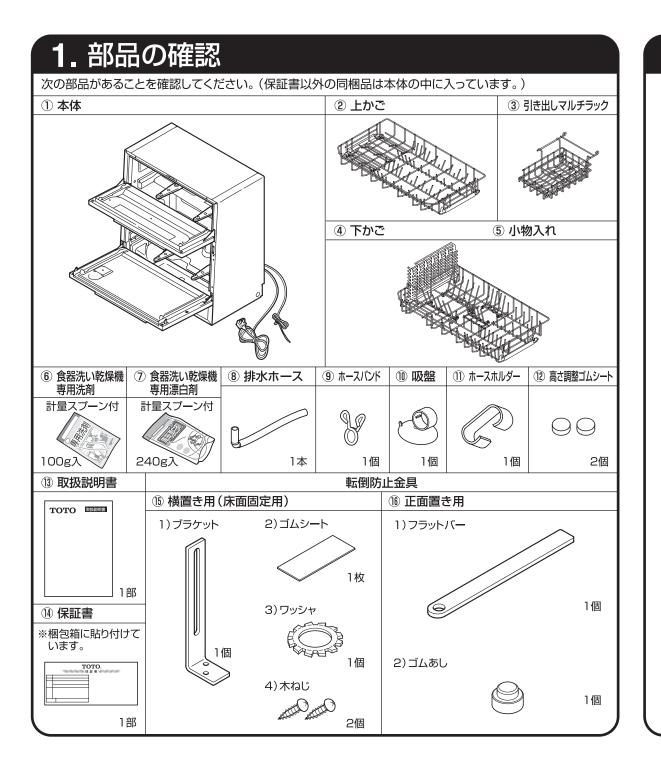
- 1. 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- 2. アースは確実に取付けてください。
- 3. アース工事は電気工事士の有資格者がD種接地工事を行ってください。
- 4. 設置場所はガスコンロ及びIHクッキングヒーターなど熱源から15cm以上離してください。
- 5. 電源コードを傷つけたり、無理な力を加えたりしないでください。
- 6. 電源コンセントの差込みがゆるいときや、電源コード・プラグが傷んでいるときは、使用しないでくだ さい。(火災・感電の原因になります。)

## **/ 注意**

この表示は、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定 される内容です。

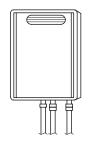
- 1. 元止め式湯沸器には接続しないでください。
- ように確実に処分してください。
- 3. 設置作業時は本体のドアを確実に閉めてください。 8. 本体の水平を確認してください。
- 4. しっかりとした平らな面に設置してください。
- 5. 転倒防止金具を正しい方法で取付けてください。
- 6. 給湯ホースを切らないでください。
- 2. ビニール袋などの梱包材は、子供の手が届かない 7. 排水ホース・給湯ホースは無理に引張らないで ください。





# 2. 設置の前に

- 1. 給湯機は10号以上の先止め式給湯機、 又は深夜電力利用温水器に接続してく ださい。
- 温度設定ができない高温給湯タイプの 給湯機 (70℃以上)をで使用の場合は 「高温給湯対応分岐金具」を取付ける か、給水接続で、で使用ください。



<u>(</u>) 注意 ● 元止め式湯沸器には接続 しないでください。



本体に給湯されなかったり、 湯沸器から水漏れするおそれがあります。

- 水道水圧は0.05~0.74MPaの範囲で使用してください。
- 2. 設置作業を行う前に、ビニール袋などの梱包材、本体内外やカゴに貼ってあるテープなどを取外してください。

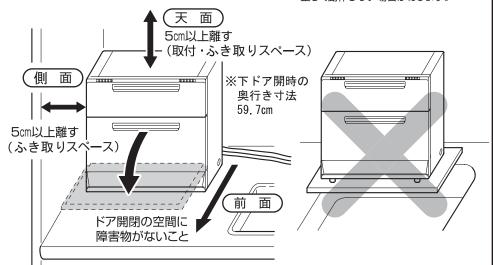


注意

- ビニール袋などの梱包材は、子供の手が届かないように確実に処分してください。
  思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 設置作業時は本体のドアを確実に閉めてください。 不意にドアが開き、転倒などで、ケガや本体の破損の原因になります。

### 3. 設置場所の確認

- 凍結のおそれのある場所(室温0℃以下)や、直射日光のあたる場所への設置は避け てください。
- ドアおよび排気口の周辺は製品からの湯気が 結露するすることがあります。 製品の周囲には結露がふき取れる程度の隙間 をあけてください。
- すべてのゴムあし(ステンレス置台 の場合は四隅) に荷重が均等にかか るようにしてください。 正しく動作しない場合があります。

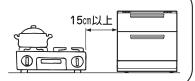


※ 本体の金属部分が家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと電気的に接触しない ようにしてください。(電気設備基準182条により義務づけられています。)



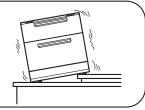
警生

● 本体の設置場所はガスコンロ 及びIHクッキングヒーターなどの 熱源から15cm以上離してください。 火災や変形のおそれがあります。





● しっかりとした平らな面に設置してください。 転倒のおそれがあります。



### 4. 電源の確認

#### 1. 電源について

● 使用するコンセントは定格100V(50/60Hz) 共用)、15A以上のコンセント(専用)を単独で 使用してください。

分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれが あります。



タコ足配線禁止

- 電気工事は、電気設備基準に準じて行ってください。
- コンセントに電源プラグを差込んだときグラグラしていると、電源プラ グが過熱して危険です。
- 電源コードを無理に引張ったり、たばねたり、また、重い物を載せたり、 はさみ込んだりしないでください。

#### 2. アースについて

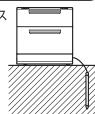


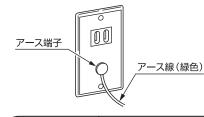
アースを確実に取付けてください。 故障、漏電のとき、感電するおそれがあります。

#### コンセントにアース端子がある場合

#### コンセントにアース端子がない場合

● アース棒によるアース 工事をしてください。





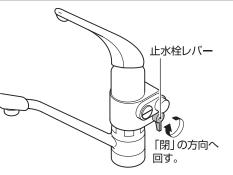
アース工事は、電気工事士の有資格者がD種接地工事を行って ください。

誤った工事をすると感電のおそれがあります。

- 次の場所にはアース線を絶対に接続しないでください。(法令などで禁止されています。)
  - ●ガス管 ●水道管 ●避雷針のアース ●電話線
- 万一の感電防止のため漏電ブレーカー (定格電流15A・感度電流30mA)の取付け をおすすめします。

# 5. 分岐金具の取付け

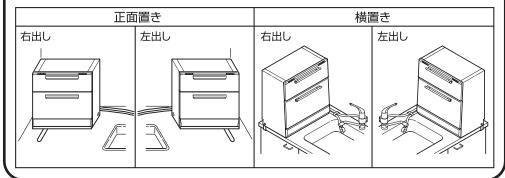
- お使いになる水栓に、分岐金具を取付けてください。
- ※ 詳しくは、分岐金具に同梱の施工説明書をご覧ください。
- 注) 給湯接続あるいは、給水接続を必ずご確認ください。



分岐金具の止水栓レバーを閉じます。

# 6. 仮設置

● 本体を設置場所に仮置きし、給湯ホース・排水ホースの長さを確認します。



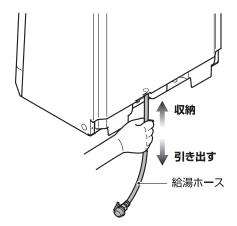
# 7. 給湯ホースの長さ調整

● 給湯ホースの長さが調整できます。

	正面置き	横置き	ホースの長さ(注)
右出し			給湯ホース 約0.23~0.93m 排水ホース 約0.98m
左出し			給湯ホース 約0.10~0.80m 排水ホース 約1.12m

(注)ホースの長さは、ホースを取出す側面からの出しろです。

ホースの根元を持って引き出してください。 収納時も同じようにホースの根元を持って収納してください。



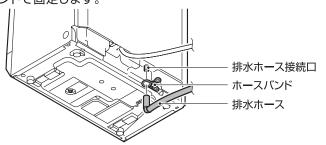


給湯ホースの収納や引き出し時は、無理に引張らないでください。

水漏れの原因になります。

# 8. 本体と排水ホースの接続

● ホースバンドをずらし、排水ホースの取出方向に合わせて排水ホース接続部に 挿入後、ホースバンドで固定します。

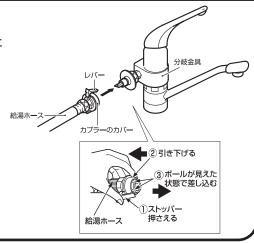


注意

排水ホースは排水ホース接続口の山がかくれるまでしっかり 押し込んでください。水漏れの原因になります。

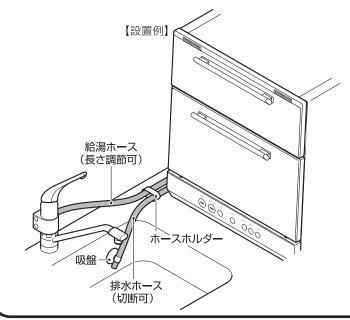
# 9. 分岐金具と給湯ホースの接続

- カプラーのカバーとレバーを 押し下げたまま、分岐金具に「パチン」と 音がするまで差込んでください。
- 給湯ホースを軽く引いて、抜けない ことを確認した後、止水栓レバーを 開いて水漏れのないことを確認して ください。

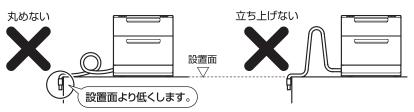


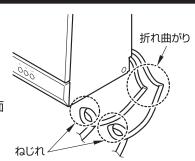
# 10. 給湯ホース・排水ホースのセット

- 排水ホースは現場に合わせて切断してください。
- ホースホルダー・吸盤を取付けます。



- 給湯ホース、排水ホースは、ねじれや折れ曲がりがないようにしてください。 (給湯・排水不良や残水の増加の原因となります。)
- 排水ホースは途中で立ち上げないでください。またホースの先端は必ず設置面 より低くしてください。(排水不良や残水の増加の原因となります。)





● 給湯ホースは切ったりしないでください。 また、斜めから引張ったり、 押し込んだりしないでください。

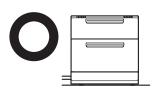
● 排水ホースは無理に引張らないで ください。

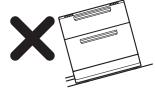


禁止

# 11. 水平の確認

● 本機を傾けた状態で使用しますと、本来の性能を発揮することができません。





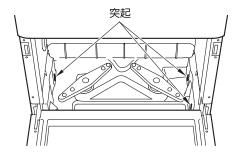


◆ 本体の水平を確認してください。水漏れなどの原因になります。

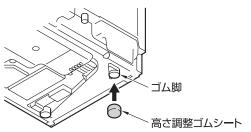
#### 水平の確認方法

- 試運転を行い、洗浄行程が始まったら電源を切り、下ドアを開いて ください。
- 洗浄槽下部の「突起」(3ヵ所)の高さと水面が、ほぼ一致しているか確認してください。

(洗浄槽内の水は再度電源スイッチを入れ、「スタート/一時停止」 スイッチを押すと、自動的に排水します。)



● 一致しない場合は、高さ調整ゴムシートをゴム脚に張りつけて調整してください。



# 12. 転倒防止金具の取付け・固定



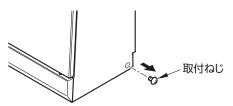
転倒防止金具を 正しい方法で取付けてください。 本体が転倒するおそれがあります。

- ※ 設置方法にあわせて適切な部品をお選びください。 使用しなかった部品は、お引っ越しなどのときに必要 になることがありますので、大切に保管しておいてく ださい。
  - (設置後の状態は、「設置完成図 | をご覧ください。)

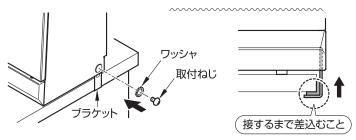
#### 横置きで使用する場合

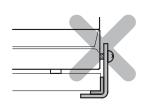
- 用意する部品:ブラケット、ゴムシート、ワッシャ
- ① 取付け前に
  - 本体設置場所が平坦であることを確認します。
  - ブラケットにゴムシートを右図のように貼ります。
- ② 本体のブラケット取付側の(横置き用転倒防止金具)取付ねじを外します。





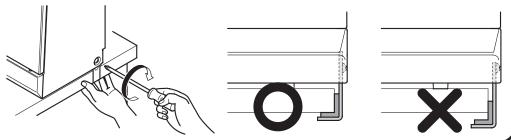
③ 本体にブラケットを下図のように本体側面に確実に差込みます。(取付けの際、ワッシャを入れてください。)





※ブラケットの先端は、本体側面に 確実に差込んでください。

4 ブラケットを押し上げた状態で、取付ねじをかたく締め込んでください。



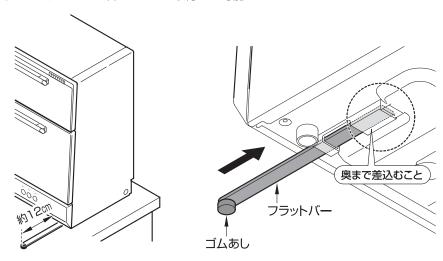
### 12. 転倒防止金具の取付け・固定(つづき)

#### 正面置きで使用する場合

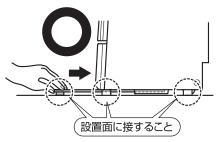
- 用意する部品:フラットバー、ゴムあし
- ① 取付け前に
  - 本体設置場所が平坦であることを確認します。
  - フラットバーにゴムあしを右図のように取付けます。

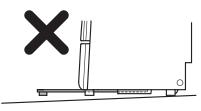


- (2) 本体にフラットバーを下図のようにフラットバー差込み口に差込みます。
  - フラットバーは左右どちらでも取付けが可能です。



※フラットバーのゴムあしと、本体のあしがすべて接するように設置してください。

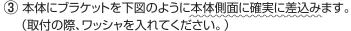




※ 本体の水平を再確認してください。

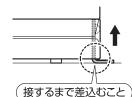
#### 床面固定で使用する場合

- 用意する部品:ブラケット、ワッシャ、木ねじ×2
- ① 取付け前に
  - 本体設置場所が平坦であることを確認します。
- ② 本体のブラケット取付側の(横置き用転倒防止金具)取付ねじを外します。

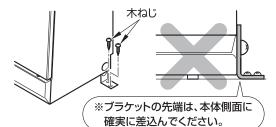








(4) ブラケットを木ねじで設置場所に取付けます。

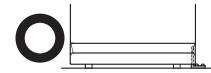




設置場所の強度を確認 して、頑丈で平らな位置 に取付けてください。

※設置場所がタイル地の場合はAYボルト(市販)を用いるなど、床材に応じて取付けてください。

※本体のあしがすべて接した状態で、取付ねじをかたく締め込んでください。

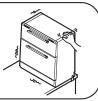






● 横置き、床面固定の場合、本体が確実に固定されていることを確認してください。

固定が不十分な場合、本体が転倒するおそれがあります。



### 13. 湯待ちモードの設定(給湯接続のとき)

- ※ 最初から最適洗浄温度(約60℃)で洗浄を行います。 ただし、低温水が給湯された場合、若干水量が多くなることがあります。
  - お客様のご意向を確認の上、湯待ちモードの設定が必要な場合は、「14.試運転-2」の あとでつぎの要領で設定してください。





スタート を「ピッ」と音が鳴るまで約3秒間押し続ける。

### 14. 試運転

- 1. 電源、アース、分岐金具、給湯・排水ホース、転倒防止金具などの取付工事が確実に 行われているか、再度確認してください。
- 2. 給湯機の電源スイッチが入っていることを確認します。
- 3. 分岐金具の止水栓レバーを開けます。
- 4. 上ドア、下ドアを確実に閉めます。
- 5. 本体の電源スイッチを入れ、「標準」コースを選択し、「スタート/一時停止」スイッチ を押し、運転をスタートさせます。
- 6. 本体、給湯ホースや排水ホースの接続部、分岐金具の周りなどから水漏れなどの 不具合がないことを確認してください。
- ※ 試運転終了後は、分岐金具の止水栓レバーを閉じ、給湯機の設定温度をふだんお使いの 温度に設定しなおしてください。

項 目	内 容	項目	内 容
電源・電圧	交流100V		1. ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①最終すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ 2. ファンによる強制排気乾燥 最終すすぎ後送風乾燥 3. 余熱による自然乾燥 最終すすぎ後自然乾燥
周 波 数	50/60Hz共用		
消費電力	: 50Hz·····1240W : 60Hz·····1280W	乾燥方式	
外形寸法	525×330×598mm (幅)(奥行き)(高さ)		
製品の重量	約18kg	標準収納容量	(6人用 62点) 大皿 ······· 6点 湯のみ・コップ 中皿 ······ 6点 ······ 6点 小皿 ······ 21点 小鉢 ······ 11点 茶わん ···· 6点 はし・スプーン・ 吸物わん ··· 6点 フォーク
使用水量	約100		
水道水圧	0.05~0.74MPa		
洗浄方式	回転ノズル噴射式 + 固定ノズル噴射式		
すすぎ方式	ためすすぎ方式(標準コース:給排水3回)		

### オプション

#### 延長用給湯ホース(50㎝)

EUDP223 希望小売価格 ¥1,300 (税込 ¥1.365)



※本体付属の給湯ホースに接続して

#### 延長用排水ホース(130cm) EUDP222

希望小売価格 ¥1,150 (税込 ¥1.208)



※ 延長後、長い場合は切ってお使いください。 延長ホースは2本以上つながないでください。

長尺排水すっきり置台 横置き用

#### 排水すっきり置台 横置き用 EUDP203

希望小売価格 ¥6,000 (税込 ¥6,300)



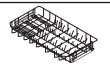
600mm (EUDP204)

※シンクにかかるように設置するた め本体背面に空間ができること があります。

#### 上かご

FUDP225

希望小売価格 ¥3.800 (税込 ¥3,990)



※多くの食器を繰り返し洗う場合 等に、あらかじめ食器をセットして、 かごの入れ替えができ便利です。

#### 下かご

EUDP226 希望小売価格 ¥3,800 (税込 ¥3.990)



小物入れは付属しません。

#### ステンレス置台 横置き用

EUDP004R

希望小売価格 ¥4.000 (税込 ¥4,200) 構置き用 EUDP205

長尺ステンレス置台

希望小売価格 ¥4.500 (税込 ¥4,725)



#### ステンレス置台

正面置き用 EUDPO16R 希望小売価格 ¥7,000 (税込 ¥7.350)

EUDP204

(税込 ¥6.825)

希望小売価格 ¥6,500



EUDP207R 希望小売価格 ¥14,000 (税込¥14,700)

スライド置台 横置き用



※オプションは予告なしに変更となることがありますので、お求 めの際は販売店にご確認ください。

### 補修用部品

- 以下の補修用部品はご自分でお取り替えできます。
- ※補修用部品は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※交換部品を購入されるときは、TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター(電話番号は取扱説明書 裏表紙を参照) にお問い合わせください。

#### 引き出しマルチラック

F20165Z 希望小売価格 ¥2,500 (税込 ¥2.625)



#### 小物入れ

F41245R 希望小売価格 ¥390 (税込 ¥410)



#### 〈工事店様へ〉

■取付け後、お客様に製品の使い方を説明してください。■お客様に引渡すときは電源プラグを抜いておいてください。